

令和8年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価（月 日実施）	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<p>① 学ぶ楽しさを知り、広い教養と豊かな情操を養い、学力を伸ばす。</p> <p>② コミュニケーション能力を育成する。</p>	<p>①指導と評価の一体化の視点から組織的な授業改善に取り組み、主体的に学ぶ姿勢を育成する。</p> <p>②グローバル社会で活躍する人材を育成するために語学力・コミュニケーション能力を高める。</p> <p>③学校行事等を計画的に運営し、達成感を得ることができるよう指導する。</p>	<p>①定期的に授業見学期間を設け、振り返りを行い、年間を通して授業改善に取り組む。</p> <p>①ICT を利活用し、プレゼンテーション能力の向上や家庭学習習慣の確立に努める。</p> <p>②国際理解の取組や4技能を伸ばす英語教育を推進する。</p> <p>③学校行事等の活性化</p>	<p>①指導と評価の一体化の視点で授業改善を図ることができたか。</p> <p>①生徒による授業評価</p> <p>①授業見学の回数</p> <p>②授業での取組における英語や日本語での言語活動を通して、コミュニケーション能力を高めることができたか。</p> <p>②生徒が自主的に学校行事等を運営し、達成感を得ることができたか。</p>					
2	生徒指導・支援	<p>① すべての生徒が安心・安全に過ごすことができる環境を提供する。</p> <p>② 他者との関わりを通して、望ましい人間関係を構築できる生徒を育成する。</p>	<p>①生徒が安全・安心して過ごすために、規範意識の向上を図る。</p> <p>①教育相談等を積極的に活用できる体制を整える。</p> <p>②部活動を活性化する。</p>	<p>①サポートドックを活用し、生徒一人ひとりに寄り添う。また、外部機関との連携も充実させる。</p> <p>①教育相談体制の中心となるメンバーを明確化、体系化し、SC, SSW, 外部機関との連携を円滑にしている。</p> <p>①規範意識向上についてサポートドックの中に独自の質問として登下校中のマナーについて追加する。</p> <p>②部活動の一層の活性化</p>	<p>①教育相談体制が整い、SC, SSW、外部機関と連携ができたか。</p> <p>①教育相談体制の見直しをすることができたか。</p> <p>①学校生活、社会生活において、モラル・マナーなど規範意識が向上したか。特に登下校中のマナーが向上したか。</p> <p>②部活動の加入率が増加したか。</p>					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<p>① 将来を見据え、自らの生き方を考え、その実現に向けて計画を立て、努力を積み重ねる生徒を育成する。</p> <p>② 国際社会で活躍できる生徒を育成し、進路実現につなげる。</p>	<p>①自己啓発を促す教育活動を推進する。 ①進路指導に外部模試などを活用する。</p> <p>②英語検定準2級取得率を向上させる。</p> <p>③3年間を見据えた総合的探究の時間の進め方を計画し、推進する。</p>	<p>①将来を見据えた進路を考えられるような進路ガイダンスや探究活動を行う。 ①スタディサプリ、模試を活用して学力向上や進路指導に役立てる。</p> <p>②英検準2級取得率向上への組織的な指導体制を確立する。 ②新たにエナジードの教材を導入し、「自ら考え、動く力」を身につけさせていく。</p>	<p>①進路ガイダンスや探究活動により、将来について考えることができたか。 ①スタディサプリ、外部模試を進路活動に役立てることができたか。</p> <p>②英検準2級の取得率を令和7年度(30%)より向上できたか。 ②生徒が自ら問いを立て、課題設定を行い、探究活動をした成果を発表することができたか。</p>					
4	地域等との協働	<p>① PTA・同窓会・地域等との交流及び協働を深め、地域に開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>② 広報活動を充実させ、広く本校の教育活動を県民に周知する。</p>	<p>①外部と連携する教育活動の一層の充実 ①学校運営協議会の活用</p> <p>②学校HPの速やかな更新と充実 ②学校説明会の内容の充実</p>	<p>①学校運営協議会において教育活動へのご意見をいただきながら学校運営の改善に活かしていく。 ②学校HPの更新回数を増やし、生徒の活躍や学校の取組等を積極的に発信する。 ②生徒および職員が全公立展や公私合同説明会、学校説明会等で本校の魅力を発信する。特に修学旅行の行先や校外学習などについて、積極的に広報する。</p>	<p>①保護者・近隣の小中学校、地域との交流及び協働事業を実施し、連携を強化できたか。 ①学校運営協議会でいただいたご意見を学校運営の改善に活かすことができたか。 ②学校HPや各種説明会において、本校の魅力や特色を広く内外に発信することができたか。 ②生徒の活動や学校の行事等をHPに掲載することや更新回数。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>① 教職員が高い使命感と倫理観を持ち、事故・不祥事のない職場づくりを推進する。</p> <p>② 教職員が生徒との教育活動に専念できる環境づくりを目指すと共に、働き方改革を進める。</p>	<p>①事故・不祥事のない職場づくり</p> <p>②オフィス改善事業により働きやすい職員室環境を整える。 ②職員の業務を軽減する。 ②打合せや会議時間の短縮を図る。</p>	<p>①不祥事防止研修会の実施</p> <p>②オフィス改善プロジェクト会議を中心に、働きやすい環境づくりを行う。 ②業務アシスタントを有効的に活用する。 ②Chat等を有効的に活用する。</p>	<p>①不祥事防止研修会を毎月実施できたか。</p> <p>②職員の動線や書類管理等やりやすくなったか。 ②管理職・職員の業務を軽減するため、業務アシスタントへ依頼することができたか。 ②朝の打合せや各種会議の時間を短縮することができたか。</p>					